

資 料

アンケート用紙

1. 学校の概要についてお聞かせ下さい

- (1) 現在の勤務校は                      1. 小学校                  2. 中学校
- (2) 特殊学級や通級教室の設置は          1  されている          2  されていない

2. 教員経験年数についてお聞かせ下さい

(1) 通常小学校・中学校における教員経験年数

< 小学校 > で    (    ) 年  
< 中学校 > で    (    ) 年

(2) 障害がある子どもとの関わりの経験はありますか(下記数字の1か2を○で囲み、1の場合はその年数を記入して下さい)

1. はい

- ①特殊学級で            (    ) 年  
②聾学校で            (    ) 年  
③養護学校で           (    ) 年  
④盲学校で            (    ) 年  
⑤通級指導の教室で    (    ) 年  
⑥通常学級において    (    ) 年

2. いいえ

3. 「特殊教育」のイメージについて、下記から当てはまるものをお聞かせ下さい

(1) 通常の学校で行っている教育の在り方とは(下記から一つ選択し、数字を○で囲んでください)

- ①全く異質なもの  
②異なっていることが多い  
③基本的には同じだが異なっていることがある

- ④全く同じ
- ⑤考えたことがない

(2) 上記の設問で、①あるいは②あるいは③と答えた方にどのようなことが異なっているかお聞きします(最も異なっていると思われるものについて下記から1つ選択し、数字を○で囲んでください)

- ① 実際の教え方(指導法)が異なっている
- ② 教育課程(指導展開の目標・内容)が異なっている
- ③ 教育の制度が異なっている
- ④ 施設・設備が異なっている
- ⑤ 子どもが違う
- ⑥ その他 ( )

(3) 特殊教育における子どもの関わり方は通常教育と違いがあると感じますか(数字を○で囲んでください)?

1. 思う            2. 思わない            3. どちらとも言えない

1. と回答された方にどのような違いがあるかお聞かせ下さい(2つ選択し、数字を○で囲んでください)

通常教育と比べて、

- ① より個別性を重視した関わり方をしている
- ② より人間性を重視した関わり方をしている
- ③ より学問的な分野(医学、生理学、運動学、心理学等)に基づいた関わり方をしている
- ④ より甘やかした(幼稚な)関わり方をしている
- ⑤ より人間性を軽視した関わり方をしている
- ⑥ その他 ( )

4. 通常の学級に「障害のある子ども」が在籍し、共に学ぶという事について①～⑤の考え方の内、どれに共感されますか、率直な考えをお聞かせ下さい(1つ選択し、数字を○で囲んでください)

- ① 子どもの状態(障害種別や重さ)がどのようであっても、共に学ぶべき
- ② 子どもの状態(障害種別や重さ)がどのようであっても、専門的な配慮の下にある学校(養護学校や特殊学級)で学ぶ方がよい
- ③ 共に学ぶには、子どもの状態(障害種別や重さ)に関する条件が必要
- ④ 共に学ぶには、環境(子どもを取り巻く人やもの)に関する条件が必要
- ⑤ 共に学ぶには、子どもの状態や環境に関する両方の条件が必要

⑥ その他 ( )

(1) 上記4. の設問に対して③、あるいは⑤を選択された方に、その条件についてお聞きします

子どもの状態に関する条件とは、①～⑤のうちどれですか、また、それはどの程度ですか、お聞かせ下さい（重要度の高い物から2つ選択し、数字を○で囲むと同時に、<ほとんど>と<ある程度>の数字も○で囲んで下さい）

- ① 授業の内容が理解できること (1 ほとんど 2 ある程度)
- ② 日常の集団での行動ができること (1 ほとんど 2 ある程度)
- ③ 教師との会話（ことばでの）ができること (1 ほとんど 2 ある程度)
- ④ 日常的な生活の動き（食事やトイレや歩行等）ができること (1 ほとんど 2 ある程度)
- ⑤ その他 ( )

(2) 上記4. の設問に対して④、あるいは⑤を選択された方に、その条件についてお聞きします

環境に関する条件とはどのようなことですか、物理的、人的条件からそれぞれ2つ選択し、数字を○で囲んでください

環境の状態に関する物理的条件として

- ① バリアフリー環境（手すり、エレベータ、盲人用の点字ブロック等）の改善・充実が必要
- ② 校内体制の充実・改善が必要
- ③ 教育課程の改善が必要
- ④ 特殊教育側の協力・支援が必要
- ⑤ その他 ( )

環境の状態に関する人的条件として

- ① 学校管理職の理解や積極的行動が必要
- ② 教師の理解や積極的行動が必要
- ③ 保護者（障害がある子ども以外の）の理解や積極的行動が必要
- ④ 子ども（障害がある子ども以外の）に対する教育的配慮が必要
- ⑤ その他 ( )

5. 連携・協力のためにどのような情報提供を望みますか（総合的なもの、各論的なもの

からそれぞれ1つ選択し、数字を○で囲んでください)

総合的なものとして

- ① 特殊教育の基本的な考え方に関する情報
- ② 特殊教育の内容・方法に関する情報
- ③ 障害がある子どもと共に学ぶ場合の教育の理念に関する情報
- ④ その他 ( )

各論的なものとして

- ① 障害の特性に関する情報
- ② 障害児の指導の内容・方法に関する情報
- ③ 障害がある子どもと共に学ぶ場合の指導の在り方に関する情報
- ④ その他 ( )

6. 障害がある子どもが共に学ぶということについて、特殊教育と連携・協力して活動していこうとする場合、特殊教育の側はどのような努力をすべきですか、ご意見をお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。